

令和5年8月三木市教育委員会（定例会）会議録

1 開催日程

- (1) 開 会 令和5年8月18日（金）午後2時00分
(2) 閉 会 令和5年8月18日（金）午後3時50分

2 場 所 三木市役所 5階 大会議室

3 議事日程

- 第 1 会議録署名委員の指名について
第 2 会議録の承認について
第 3 会議の公開・非公開の決定について
第 4 第 2 号 議 案 三木市の公の施設における使用料を改定する関係条例の整備に関する条例の制定に係る教育委員会の意見について
第 5 第 3 号 議 案 三木市立体育館等設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定に係る教育委員会の意見について
第 6 第 4 号 議 案 三木市学校給食費徴収条例の一部を改正する条例の制定に係る教育委員会の意見について
第 7 協議事項 1 2 三木市子ども・子育て支援法等施行細則の一部を改正する規則の制定について
第 8 協議事項 1 3 小中一貫教育の推進に係る教育委員会の方向性について
第 9 報 告 事 項 令和4年度社会教育活動状況報告書について
第 1 0 報 告 事 項 三木市教育委員会顕彰規則に基づく被顕彰者の決定について
第 1 1 報 告 事 項 各課（室）の所管事項について
第 1 2 その他
第 1 3 次回定例会の開催日程について

4 出席者

教 育 長	大 北	由 美
委 員	石 井	ひろ美
委 員	中 嶋	直 裕
委 員	梶	正 義
委 員	稲 見	秀 行

5 欠席者 なし

6 事務局出席者

教育総務部長	本岡	忠明
教育振興部長	鍋島	健一
教育総務課長	森田	真規
教育施設課長	荒田	知宏
生涯学習課長	河端	康
図書館長	伊藤	真紀
文化・スポーツ課長	手島	三知子
学校教育課長	田中	智美
教育センター所長	計倉	康和
小中一貫教育推進室長	武内	克朗
教育・保育課長	仲谷	淳
教育総務課係長	三觜	牧恵
教育総務課主事	大野	剛史

7 傍聴者 なし

開 会

教育長が、令和5年8月三木市教育委員会定例会の開会を宣言した。

日程第1 会議録署名委員の指名について

教育長が、三木市教育委員会会議規則第28条の規定により、本日の会議の会議録署名委員に、中嶋委員と梶委員を指名した。

日程第2 会議録の承認について

教育長が、令和5年7月定例会（21日開催）の会議録について委員に

諮り、全員一致で承認された。

日程第3 会議の公開・非公開の決定について

教育長が、議事の進行について委員に諮り、第2号議案「三木市の公の施設における使用料を改定する関係条例の整備に関する条例の制定に係る教育委員会の意見について」、第3号議案「三木市立体育館等設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定に係る教育委員会の意見について」及び第4号議案「三木市学校給食費徴収条例の一部を改正する条例の制定に係る教育委員会の意見について」は、9月市議会に提案を予定している案件であり、公にすることにより不当に市民の間に混乱を生じさせるおそれがあること。また、協議事項13「小中一貫教育の推進に係る教育委員会の方向性について」は、意思形成過程にあるもので、公にすることにより不当に市民の間に混乱を生じさせるおそれがあることから、三木市教育委員会会議規則第5条第1項ただし書の規定により、非公開で審議することについて同意された。

日程第7 協議事項12 三木市子ども・子育て支援法等施行細則の一部を改正する規則の制定について

○仲谷教育・保育課長が次のように説明した。

改正理由は、運用の一部見直しに伴い、様式及び本文を一部改正する必要があるため、また、様式のうち、保護者署名を求める同意欄があるものについて、記載している同意事項の文言を一部見直したためである。

改正内容は、3歳以上児の認定区分において、在籍児が認定区分の変更を希望する場合の提出書類の見直しに伴う様式等の変更並びに申請台帳ほか諸様式における同意欄及び同意事項の文言の変更である。

(稲見委員) 様式には個人情報に記載する部分が多くある。この個人情報をどのように守るか等のプライバシーポリシーを掲示して、相手に渡すことをしているのか教えていただきたい。

(仲谷教育・保育課長) プライバシーポリシーが記載されているものを渡してはいない。紙ベースで渡すのが妥当なのかも含めて検討する。

(大北教育長) 庁内を確認し、どのような対応を行っているか、追って回答する。

日程第9 報告事項 令和4年度社会教育活動状況報告書について

○河端生涯学習課長が次のように説明した。

令和4年度社会教育活動状況報告書が完成した。内容は、主要施策実績報告書から社会教育活動のみを抜粋し、集約した報告書となっている。

(石井委員) 中央公民館の施設複合化の進捗状況について、教えていただきたい。

(河端生涯学習課長) 報告書では、「令和4年10月には三木商工会議所が基本構想への参画を表明されたところである。」という表現で終えている。その後、商工会議所が正式に市の複合施設との合築、区分所有ということを決められたことを受け、本事業の進捗状況は、時期をみて、改めて説明させていただく。

日程第10 報告事項 三木市教育委員会顕彰規則に基づく被顕彰者の決定について

○手島文化・スポーツ課長が次のように説明した。

三木市教育委員会顕彰規則第4条の規定に基づき、三木市教育委員会被顕彰者を決定したので、三木市教育委員会の権限に属する事務の一部の教育長への委任等に関する規則第2条第2項第4号の規定により報告する。令和5年度のアート・ティーン公募展でも審査員をしていただいた、池内悦子さんから堀光美術館での企画展開催を記念し、自作の作品1点約100万円相当を堀光美術館へ寄附を受けた。

日程第11 報告事項 各課(室)の所管事項について

(1) 教育施設課報告事項

○荒田教育施設課長が次のように報告した。

別所小学校女子トイレ洋式化工事は、既設便器とトイレブースの撤去を行っている。来週には便器を取り付け、夏休み中に工事が完了する。

三木東中学校屋内運動場照明LED改修工事は、冬休みを利用して12月に実施する。

緑が丘中学校及び自由が丘中学校の屋内運動場照明LED改修工事は、足場を設置し照明器具の取替えを進めており、夏休み中に工

事が完了する。

第4回学校給食審議会を9月5日に大会議室で開催する。保護者への学校給食に関するアンケート結果を踏まえて、市内産の食材の拡充について審議する。

(2) 生涯学習課報告事項

○河端生涯学習課長が次のように報告した。

みっきいシニアカレッジ（三木市高齢者大学）令和5年度意見発表会を7月27日にまなびの郷みずほで開催し、学生7人が発表を行った。

令和5年度子ども会ともだちキャンプを7月28日から30日まで三木ホースランドパークで実施し、参加者は16人であった。

サマースクール「デイキャンプ」を8月29日に三木ホースランドパークエオの森研修センターで実施する。

(3) 図書館報告事項

○伊藤図書館長が次のように報告した。

高校生によるおはなしかいを7月30日に中央図書館で実施し、参加者は32人であった。参加した子どもたちは、高校生が読む絵本に最後まで聞き入っていた。高校生は図書館や地域と繋がる良い機会となった。

「自由研究ヒントカード」の活用PR動画は、三木高校放送部の生徒の案内で、キッズチアリーディング・バニーズの小学生が図書館に設置している自由研究ヒントカードを使用し、実際に実験を行う様子をNPO法人This is MIKIのホームページで配信している。

一日図書館員を8月8日から全館で順次開催し、参加者は青山図書館2人、吉川図書館2人、中央図書館5人であった。

読み聞かせボランティア入門講座2023を9月2日から10月8日までの全4回、中央図書館等でみきおはなし会*絵本の森の主催により開催する。

(4) 文化・スポーツ課報告事項

○手島文化・スポーツ課長が次のように報告した。

第7回三木市・垂井町スポーツ交流会を7月22日に垂井町で開催した。参加者は三木市24人、垂井町21人で、男女それぞれミ

ニバスケットボールの交流試合等を行った。

青少年芸術祭2023第37回三木市吹奏楽祭を7月23日に三木市文化会館で実施し、参加者223人、来場者445人であった。

第3回アート・ティーン公募展を8月1日から16日まで堀光美術館で開催し、応募点数は105点、来館者は521人であった。表彰式を8月13日に開催し、参加者は83人であった。

特別企画展「日本画 ころの可視化 -Revival exhibition- 雲丹亀利彦展」を8月26日から9月24日まで堀光美術館で開催する。

(5) 学校教育課報告事項

○田中学校教育課長が次のように報告した。

総合体育大会は、兵庫県中学校総合体育大会を7月22日から30日まで、近畿中学校総合体育大会を8月5日から11日まで開催した。自由が丘中学校の水泳、緑が丘中学校及び吉川中学校の陸上競技において、全国中学校総合体育大会の出場を果たした。

第1回三木市部活動の在り方検討会議を7月27日に実施した。在り方検討会議を設置することとなった経緯や三木市の部活動の現状を報告し、意見書を作成する際に、協議や意見集約しておくことが必要な内容について協議を行った。委員からは、「休日及び平日の午後4時から実施している部活動を地域に移行していくのは難しいが、地域としてできることはどういうことか地域への展開を視野に入れて考えていく。」という意見をいただいた。

第5回定例校園長会を8月2日に開催した。

未来を創る学力育成三木モデル事業の取組として、1学期は主に教職員の更なる意識改革、事業改善、事業研究等の情報を共有するための仕組みづくりについて取り組んだことを報告した。ビジネスツールであるTeams内に、先進校の実践事例や三木市での授業改善の実践報告等を共有できる場を確保し、事業改善の見える化を図っていることを改めて説明した。

生徒指導関係は、1学期は重大な事案は発生しなかったが、2学期以降の重点取組について、管理職と生徒指導担当で活発に協議していただきたい旨を依頼し、不登校の状況についても報告した。7月末現在で小学校27人、中学校65人である。令和4年度7月と比較すると、小学校は16人増加し、中学校は7人減少している。

各校でケース会議に取り組んでいるが、ケース会議を1回すれば解決するものではなく、会議を定期的に行い、短期目標の設定を変えていく必要があることを確認した。

未来を創る学力育成講演会を8月10日に文化会館で、三木市の全教員を対象にオンラインで開催した。「これからの学校教育のあるべき姿～Agency～」をテーマに、学校法人堀井学園/横浜創英中学校・高等学校校長の工藤勇一氏が講話を行った。

ネットサミットを8月23日に教育センターで実施する。

(6) 教育センター報告事項

○計倉教育センター所長が次のように報告した。

教育相談は、電話及び面接相談が6月より減少した。面接相談の内容は、児童の発達に関するものであった。また、1学期が終了したこともあり、担任をしているクラスの児童の様子についての教員からの相談が12件と多かった。

研究グループ研修会を7月31日に実施した。令和5年度は7グループが研究に取り組むこととなった。各研究に対して、委員から指導助言をしていただくとともに、事務局から予算の執行や書類の提出方法について説明した。

専門研修講座は、今年は保護者が参加可能な講座を6講座設定した。全ての講座で延べ67人の保護者の申込があった。6講座のうち「a 自分たちの学校は自分たちで作る」は7人、「b 1秒で答えをつくる力」は18人、「M 誰もが幸せに思える学校づくり」は17人の保護者が参加した。今後8講座を実施する。

青少年センターの実施した事業について報告する。

ネット見守り隊報告については、気になる事案はなかった。

今後、各小学校で人の目の垣根隊の意見交換会を行う予定である。

(梶委員) 教育相談の教員12人の相談内容について教えていただきたい。

(計倉教育センター所長) 保護者からの相談内容と同様で、担任している児童の教員からみた発達に関する相談である。

(石井委員) 不登校の増減について、カウントの方法を教えていただき

たい。

(田中学校教育課長) 病気等以外の不登校に値する理由での欠席が30日以上になると、不登校としてカウントしている。その後改善され、登校した場合でも、その年度は不登校児童生徒のままである。そのため不登校児童生徒の数は減ることはなく、増えるのみである。

(7) 小中一貫教育推進室報告事項

○武内小中一貫教育推進室長が次のように報告した。

別所小・中学校のコミュニティ・スクール事前説明会を8月10日に別所町公民館で実施した。生涯学習課の担当者とともに、令和6年度の導入に向けて、地域への説明及び協力を依頼した。

専門研修講座「子どもたちの主体的な学びの実現に向けて」を8月16日に実施した。先進校である高砂市立高砂小学校及び高砂中学校における実践事例についてワークショップ形式で小・中学校教員が意見交流を行い、小中一貫教育の推進に向けた意識改革を図った。

第2回小中一貫教育ワーキンググループを8月28日に実施する。

自由が丘中学校のコミュニティ・スクール事前説明会を8月29日に自由が丘公民館で実施する。

(8) 教育・保育課報告事項

○仲谷教育・保育課長が次のように報告した。

民間園の就職フェアを7月29日に教育センターで実施し、13人の参加があった。

8月4日に三木南交流センターで、東京大学名誉教授汐見稔幸氏を招聘し、「教えから学びへ」～子どもの成長にとって一番大切なこと～をテーマに合同研修会を実施し、参加者は146人であった。

障害児教育分野のキャリアアップ研修会を9月2日に開催する。認定こども園1号認定児の令和6年度入園申込受付を9月4日から10月6日まで実施する。

(石井委員) 学生たちはどのように関心を持ち、就職フェアに参加されたのか教えていただきたい。

(仲谷教育・保育課長) 神戸近隣の短大専門学校には、事前にチラシやポスターを配布していたため、それを見て参加されたと思う。1人は栄養士になるための専門学校に在籍しており、認定こども園等の栄養士として就職を希望して参加していた。なお、チラシやポスター等では、栄養士の募集については記載していない。

(石井委員) 三木市の民間園については、どのようなPRをしているのか教えていただきたい。

(仲谷教育・保育課長) 各ブースに分かれる前に三木市では、民間も公立も一緒になり保育をしていること、市の政策のたまごたち(就業体験)のこと、就学資金等について説明する。その後、各園の特色を見せる流れとしている。

(石井委員) 事前に三木市としての取組や強みを理解していただいてから、参加していただくことは大事だと思うので続けていただきたい。学生は、働き方を重要視していると考えます。三木市の園の魅力をPRして、少しでも就職してもらえるようにしていただきたい。

日程第12 その他 なし

日程第13 次回定例会の開催日程について

教育長が、次回の教育委員会定例会の開催について諮り、令和5年9月15日午後3時から開催することを決定した。

(非公開)

日程第4 第2号議案 三木市の公の施設における使用料を改定する関係条例の整備に関する条例の制定に係る教育委員会の意見について

日程第5 第3号議案 三木市立体育館等設置及び管理に関する条例の一

部を改正する条例の制定に係る教育委員会の意見
について

日程第6 第4号議案 三木市学校給食費徴収条例の一部を改正する条例
の制定に係る教育委員会の意見について

日程第8 協議事項13 小中一貫教育の推進に係る教育委員会の方向性に
ついて

第2号議案、第3号議案、第4号議案及び協議事項13は、三木市教育委員会会議規則第5条第1項ただし書の規定により、非公開で審議したため、同規則第31条の規定により、内容については記載しない。

教育長が、第2号議案、第3号議案及び第4号議案について採決を行い、原案のとおり可決された。

閉 会

教育長が、令和5年8月三木市教育委員会定例会の閉会を宣言した。

【令和5年8月三木市教育委員会定例会会議録】

教育長

署名委員

署名委員

記録者
